



News Release

07-D-1357

2008年3月7日

クレジット・モニター（ネガティブ）解除のお知らせ

NISグループ株式会社（証券コード：8571）

長期優先債務格付据置：「#BB/ネガティブ」→「BB」（ダブルBフラット）

格付けの見通し：「安定的」

発行登録債予備格付据置：「#BB/ネガティブ」→「BB」（ダブルBフラット）

ニッシン債権回収株式会社（証券コード：8426）

長期優先債務格付据置：「#BB/ネガティブ」→「BB」（ダブルBフラット）

格付けの見通し：「安定的」

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下のとおり、長期優先債務*等の格付けに対するクレジット・モニターを解除し、格付けを据え置きとしましたのでお知らせします。

*長期優先債務格付けとは、債務者（発行体）の債務全体を包括的に捉え、その債務履行能力を評価したものです。このうち、期限1年以内の債務に対する債務履行能力を評価したものを短期優先債務格付けと位置づけています。個別債務の評価（債券の格付け、ローンの格付け等）では、債務の契約内容、債務間の優先劣後関係、回収可能性の程度も考慮するため、個別債務の格付けが長期優先債務格付けと異なること（上回ること、または下回ること）もあります。

発行体：NISグループ株式会社

【据置】

（対象）	（格付）	（見通し）	
・長期優先債務	BB	安定的	
（対象）	（発行予定額）	（発行予定期間）	（予備格付）
・発行登録債	1,000億円	2007年12月3日から2年間	BB

発行体：ニッシン債権回収株式会社

【据置】

（対象）	（格付）	（見通し）
・長期優先債務	BB	安定的

【格付事由】

- JCRは、NISグループ（以下「当社」）の格付けについて、手元流動性の状況や金融機関との関係に注意すべき点があること、財務の安定性が後退していく懸念などから、長期優先債務格付けをクレジット・モニター（見直しの方向は「ネガティブ」）の対象としていた（07年10月12日付けリリース07-D-0762、07年11月14日付けリリース07-D-0927）。今般、中期経営戦略の公表および08年2月18日の当社臨時株主総会における決議内容、第三者割当増資の払込完了を踏まえて見直しを行い、長期優先債務格付けを据え置いてクレジット・モニターを解除した。また、人事・調達面で当社との一体性が強いニッシン債権回収についても、据え置きとしてクレジット・モニターを解除している。
- 当社の格付けについては、今般の資本増強策による財務基盤の安定化や人員店舗の見直しなどを含む「経営改革プログラム」による選択と集中の強化とガバナンス強化の方向性が打ち出されていることは評価される。他方で、金融機関の貸出姿勢の変化や今後の中期的な成長戦略の実現などについては外部環境によるところも大きく、制約要因がある。JCRでは、上記の点に注視し、適宜格付けに反映させていく方針である。格付けの見通しは「安定的」としている。これは、当社がいちはやく多角化を進め、営業収入や営業資産に占める消費者金融事業の割合を低下させていること、「経営改革プログラム」において選択と集中を進め、低収益資産の圧縮とともに、当社の強みをより生かす方向に向かっていることを反映している。仮に利息返還請求にかかる損失が想定を超えて継続的に増加したり、コア事業である不

格付けは、信用すべき情報に基づいたJCRの意見の表明であり、その正確性、完全性、特定の目的への適合性等は一切保証されておりません。また、格付けは、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の売買・保有を推奨するものではありません。格付けは原則として発行者から対価を受領して行っております。

※無断コピー・転送は固くお断りします。

株式会社日本格付研究所

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル

<情報提供電子メディア（検索コード）>

BLOOMBERG（和文：JCRA / 英文：JCR） REUTERS（EJCRA）
QUICK（和文：QR / 英文：QQ） JJI PRESS 共同通信JLS

<お問い合わせ先>

TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026 担当：情報・研修部
http://www.jcr.co.jp



News Release

動産関連事業（不動産担保ローン、不動産投資）において収益性が低下するような局面では、見直しを見直すことがあり得る。

- (3) 07年12月10日付けで発表されたTPGとの戦略的資本・事業提携の主な内容は、①第三者割当増資および新株予約権の無償発行を内容とする資本提携、②中国のリース子会社に対する出資や、当社への取締役の派遣、当社とTPGとのアドバイザー契約の締結、TPGによる当社へのブリッジローンの供与といった事業提携一である。資本提携およびTPGから当社への取締役の派遣については、08年2月18日の臨時株主総会において付議・承認可決された。なお、第三者割当増資については、同年2月20日に200億円の払込みが行われている。

(参考) 当社の国内CP格付け：「NJ」

以上

(チーフアナリスト 本多 史裕・アナリスト 和田 恒)

格付けは、信用すべき情報に基づいたJCRの意見の表明であり、その正確性、完全性、特定の目的への適合性等は一切保証されておりません。また、格付けは、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の売買・保有を推奨するものではありません。格付けは原則として発行者から対価を受領して行っております。

※無断コピー・転送は固くお断りします。

株式会社 **日本格付研究所**

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル

<情報提供電子メディア（検索コード）>

BLOOMBERG (和文：JCRA / 英文：JCR) REUTERS (EJCRA)
QUICK (和文：QR / 英文：QQ) JIJI PRESS 共同通信JLS

<お問い合わせ先>

TEL : 03-3544-7013 FAX : 03-3544-7026 担当：情報・研修部
<http://www.jcr.co.jp>